

2011年4月21日

ランクセス、高性能ゴムの製造能力を米国で増強

ランクセス株式会社

- テキサス州オレンジの拠点でソリューション・スチレン・ブタジエン(SSBR)とネオジウム触媒ポリブタジエン(Nd-PBR)の製造能力を年間2万トン増産
- ボトルネック解消プロジェクトの完了により、オレンジ拠点の年間 Nd-PBR 製造量を1万5,000トン増産
- 韓国のタイヤメーカー、ハンコックタイヤ社と新たに5年間の供給契約
- 「グリーンタイヤ」の高まる世界需要に対応

ドイツの特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、高性能で環境に優しい「グリーンタイヤ」の世界的な需要増に応えるため、ソリューション・スチレン・ブタジエン(SSBR)とネオジウム触媒ポリブタジエン(Nd-PBR)の製造能力をさらに増強すると発表しました。約1,000万ユーロを投資し、テキサス州オレンジ(米国)の拠点で、年間2万トンの高性能ゴムの追加増産を図ります。この増産は2012年第3四半期までに開始予定です。

同時に、ランクセスはオレンジ拠点でボトルネック解消プロジェクトを完了し、Nd-PBRの製造能力を年間1万5,000トン増強します。ランクセスは、2,000万ユーロを投資し、オレンジ、ドルマーゲン(ドイツ)、カボ(ブラジル)の拠点で年間計5万トンのNd-PBRを追加増産する計画を昨年3月に発表しています。今回のオレンジ拠点の増強は、その計画の一環です。ドイツとブラジルでの追加増産は、2012年第1四半期までに本格的に稼働します。この増強により、ポートジェローム製造拠点(フランス)のソリューション・スチレン・ブタジエンゴム(SSBR)の製造量も間接的に向上されます。

パフォーマンスブタジエンラバービジネスユニットの責任者である、ヨアヒム・グループは、オレンジで行なわれた韓国のハンコックタイヤ社との新たな供給協定の調印式で次のように述べています。「この製造能力の増強は、高品質で革新的な高性能ゴムに対する顧客の旺盛な需要に対応するものです」

ランクセスは、2011年から2015年までハンコックタイヤ社にSSBRとNd-PBRを供給予定です。契約条件等詳細は公表されません。

ハンコックタイヤ社のパク・ジョンホ グローバル購買担当バイスプレジデントは、次のように述べています。「この新たな協定は、ハンコックタイヤ社とランクセス社の長期にわたる良好なパートナー

シップをさらに強化するものです」

ランクセスは過去 6 年間、ハンコックタイヤ社に高性能ゴムを提供してきました。両社は世界的な需要拡大に対応するため、前の契約期間が終了する 2011 年 12 月 31 日までに新契約が発効するよう早期契約更新に同意しました。ハンコックタイヤ社は世界第 7 位のタイヤメーカーで、現在韓国、中国、インドネシア、ハンガリーの各工場で、生産能力を拡大しています。

高性能ゴムの需要成長の背景には、急速に進む車社会化、および、より厳しい環境基準と安全基準を満たした高性能タイヤを求めるドライバーの増加があります。さらに、欧州連合の規制が必要成長を後押ししています。2012 年 11 月以降に欧州で販売される新しいタイヤには、「ラベリング制度」と呼ばれるグレーディングシステム(等級制度)により、燃費性能、ウェットグリップ性能、騒音に関する表示が義務づけられます。

この規制は、安全性に妥協しないグリーンタイヤの装着を促すことで、二酸化炭素排出量と騒音の低減を目的としています。タイヤの燃費性能とウェットグリップ性能は等級制度に基づいて、最高性能のクラス A から最も劣るクラス G に分類され、表示されます。この表示は、消費者にグリーンタイヤを識別するための透明性をもたらし、新しいタイヤを購入する際の指標となります。

日本のタイヤメーカーは、2010 年初頭から任意で「ラベリング制度」(※表示項目、および等級分けは欧州連合とは異なる)を導入しており、韓国も同様の表示規制を現在検討しています。

ランクセスは、高性能「グリーンタイヤ」用の合成ゴムの世界有数のメーカーです。グリーンタイヤは世界市場で年間約 9%の成長率を示しており、タイヤ業界で最も急速に需要が高まっている分野です。Nd-PBR はタイヤに使用される原料の一部で、他の多くのタイヤ用ゴムに比べ、より効率的な燃費をもたらし、タイヤ摩擦も低減します。従って、自動車の安全性、環境保護、経済性の向上においてより重要な役割を果たします。SSBR は、高性能タイヤのトレッドコンパウンドに使用され、湿潤路面でのタイヤのグリップ性能を向上する一方で、転がり抵抗を低減することができます。

Nd-PBR と SSBR は、パフォーマンスブタジエンラバーズビジネスユニットに属しています。タイヤ以外の使用例として、射出成形用途のハイインパクトポリスチレン(HIPS)の製造におけるプラスチック改良にも使用されています。その他にも、ゴルフボール、靴底、コンベヤーベルト、駆動ベルトなどに使用されています。パフォーマンスブタジエンラバーズビジネスユニットは、パフォーマンスポリマーズ部門(2010 年売上高: 38 億ユーロ)に属しています。

SSBR と Nd-PBR に加え、ランクセスは、2010 年から開始した 5 年契約の一環としてハンコックタイヤ社にブチルゴムを供給しています。ランクセスのブチルゴムは、空気不浸透性に優れているため、タイヤのインナーライナーに使用されています。

ハンコックタイヤ社 (Hankook Tire Co.,Ltd., 、副会長兼 CEO: ソ・スンハ) は、世界第 7 位、最速の成長を遂げるタイヤメーカーの 1 社です。乗用車、4 輪駆動車、SUV、小型トラック、キャンパー、トラック、バスそしてモータースポーツ用の、高品質・高性能かつ革新的なラジアルタイヤを生産しています。収益の約 5% を研究開発に投資し、世界に 5 カ所ある技術研究所で開発した最新技術により、地域の顧客の要求に対応することで顧客の満足度の向上に努めています。ハンコック社は、16,000 人超の従業員を擁し、180 を超える国で販売を行なっています。増加する海外での販売が、収益の約 70% を占めています。

#

これは、ドイツ・レバークーゼンで4月15日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて:

ランクセスは、世界 24 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2010 年の総売上は 71 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,850 人、世界中に 45 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。 www.lanxess.co.jp

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は photos.lanxess.com (英語)より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://corporate.lanxess.com/en/media/audio-video/> (英語)ランクセスのウェブマガジンは下記をご覧ください。 <http://webmagazine.lanxess.com/> (英語)

(2011-00076J)